

取扱説明書

保証書

Melitta®

ALLFI  
オールフィ  
SKT52



このたびは、メリタコーヒーメーカー「SKT52」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。保証書はこの取扱説明書についておりますので、販売店の記入をお受けください。この「取扱説明書」と「保証書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後は、「保証書」とともに大切に保管してください。
















メリタジャパン株式会社





本社 〒136-0071 東京都江東区亀戸2-26-10

ご使用前によくお読みのうえ 正しくお使いください。誤った取り扱いをしたときに想定される内容を「警告」と「注意」に区分してあります。

## 絵表示の内容

	△記号は、「危険・警告・注意」を示します。図中や近くに具体的な内容(左図は、高温注意)を示します。
	○記号は、してはいけない「禁止」を示します。図中や近くに具体的な内容(左図は、分解禁止)を示します。
	●記号は、必ずしていただく「強制」を示します。図中や近くに具体的な内容(左図は、電源プラグをコンセントから抜く)を示します。

 <b>警告：人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容</b>	
	改造しないでください。感電・火災・けがの原因になります。
	修理しないでください。修理技術者以外は分解したり、修理をしないでください。故障や異常があった場合はメリタジャパンお客様相談室へご連絡ください。
	交流100V以外では使用しないでください。感電・火災・けがの原因になります。
	電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みが緩いときは使用しないでください。感電・ショート・発火の原因になります。
	電源プラグをなめないでください。乳幼児が誤ってなめないよう注意してください。感電やけがの原因になります。
	コンセントは定格15A以上のものを単独で使用してください。他の器具と併用したり延長コードを利用すると異常発熱して発火することがあります。
	濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電やけがをすることがあります。
	電源コードを傷つけないでください。無理に曲げたり、引っ張ったり、重いものを載せたりしないでください。電源コードが破損し、感電・火災・けがの原因になります。
	電源プラグにビンやごみを付着させないでください。感電・ショート・発火の原因になります。

 <b>注意：人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容</b>	
	不安定な場所で使用しないでください。本体が倒れて湯やコーヒーでやけどをすることがあります。
	コーヒー抽出中や抽出直後はスイングフィルターを開けないでください。蒸気でやけどをすることがあります。
	壁や家具の近くで使用しないでください。熱や蒸気による変色・変形の原因になります。
	電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。感電やショートして発火することがあります。
	電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込んでください。感電・ショート・発煙・発火の恐れがあります。
	使用時以外は電源プラグをコンセントから抜いてください。感電・火災の原因になります。
	お手入れは冷めてから行ってください。高温部でやけどをすることがあります。
	コーヒー抽出中に本体を移動させないでください。コーヒーや湯がこぼれてやけどをすることがあります。
	蒸気口に手を触れないでください。やけどをすることがあります。とくに乳幼児には触らせないようにご注意ください。
	保温ポットを載せたまま本体を動かさないでください。やけどやけがの原因になります。

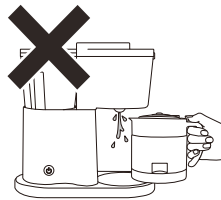
# 安全上のご注意

ALLFI  
SKT52



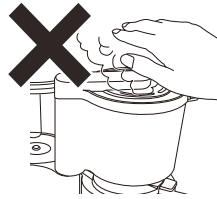
## 子供使用禁止

お子様だけで使用したり、お子様の手の届くところで使用したりしないでください。思わぬやけどや感電などの危険があります。



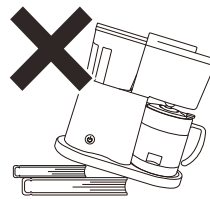
## 抽出中に保温ポットを取り出さない

熱湯が飛び散りやけどをする恐れがあります。抽出が完全に終わったことを確認してからポットを取り出してください。



## 蒸気抜け口に手を近づけない

コーヒー抽出中や抽出直後は蒸気が出て大変危険です。とくにお子様が手を触れないようご注意ください。



## 水平な場所で使用

本体を傾けた状態や不安定な場所で使用しないでください。本体が倒れて湯やコーヒーでやけどをすることがあります。



## 空運転禁止

給水タンクに水を入れずに運転すると故障の原因になります。



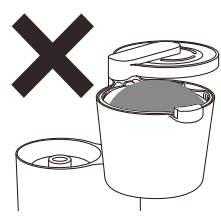
## 連続抽出は5分待って

続けてコーヒーを抽出する場合は、電源が切れていることを確認してから5分間待ってください。本体が熱いうちに給水タンクに水を入れると蒸気が出てやけどをすることがあります。



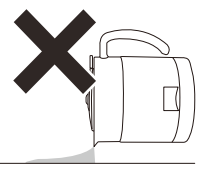
## 水道水以外使用禁止

給水タンクに水道水以外のものを入れしないでください。牛乳や酒、ミネラルウォーター、アルカリイオン水などを入れると故障の原因になります。



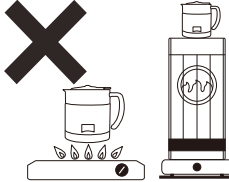
## コーヒー粉を入れすぎない

目安以上のコーヒー粉を入れるとコーヒーがあふれてやけどをすることがあります。



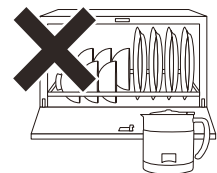
## 保温ポットの横転注意

保温中に横転させるとコーヒーが漏れ出し、やけどをすることがあります。



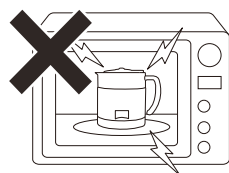
## 保温ポットを直火にかけない

保温ポットを直接火にかけたり、ストーブ等で温めたりしないでください。破損や火災の原因になります。



## 保温ポットを食器洗い乾燥機に入れない

保温ポットを食器洗い乾燥機に入れないでください。

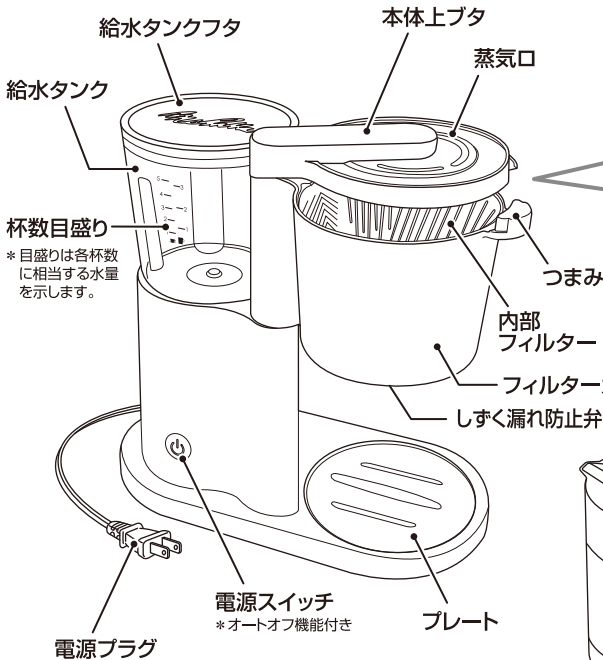


## 保温ポットを電子レンジに入れない

保温ポットを電子レンジに入れないでください。

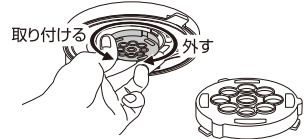
# 各部の名称

ALLFI  
SKT52

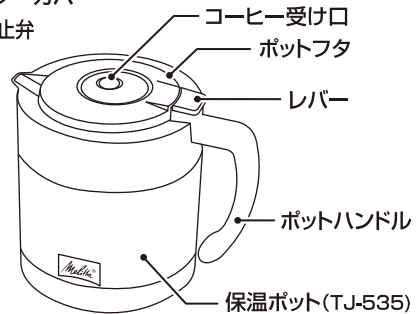


## 浄水フィルターの取り外し

本体上ボタン裏に浄水フィルターがあります。



\* 浄水フィルター(MJ-1304別売り)は約3カ月に1度、交換が必要です(1日3~4回程度使用の場合)。ご購入はお買い上げの販売店またはメリタジャパンお客様相談室にご相談ください。



## ポットフタ裏のパッキンについて

洗浄で外れた場合などご参照ください。

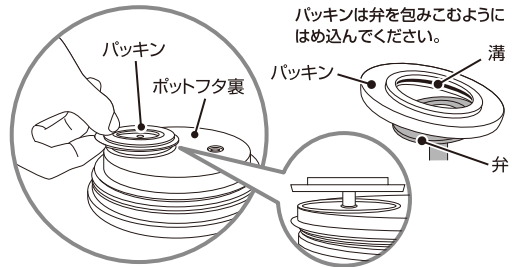
### 取り外し方

・パッキンの一部を引っ張りながら持ち上げると外れます。

### 取り付け方

・イラストを参考にパッキンの表裏を確認します。  
・パッキン内側の溝に円盤型のフタの弁の淵を入れ、溝に弁が完全に挿入されていることを確認してください。

\* パッキンのみの部品販売はしていません。



## 同梱付属品



40  
枚

フィルターペーパー  
ナチュラルブラウン1×2



メジャースプーン

\* メリタ フィルターペーパー1×2をご使用ください。  
\* 保温ポット等付属品のご購入はお買い上げの販売店またはメリタジャパンお客様相談室へご相談ください。

## 仕様

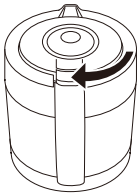
抽出方法	ペーパードリップ式
定格	AC100V/650W
最大水容量	700ml
温度ヒューズ	216°C
大きさ	幅310X奥行146X高さ293mm
重量	1.7kg

\*商品の仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

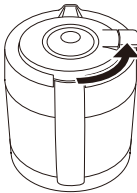
## ステンレス保温ポットの取扱方法

この保温ポットは、メリタコーヒーメーカー オルフィ専用のコーヒー保温ポットです。他の機種での使用やコーヒーの保温以外の目的にはご使用にならないでください。


### フタの開閉

- 

閉める

フタを開める場合は、時計方向に回らなくなるまでねじ込みます。そのときレバーがポットハンドルと同じ位置になります。コーヒーを抽出するときは完全にフタが閉まった状態で抽出してください。
- 

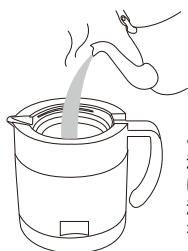
開ける

フタを開けるときは、フタを反時計方向に回します。コーヒーを保温する際はフタをしっかりと閉めてください。
- 

3.

コーヒーをカップに注ぐときは、フタにあるレバーを押しながら注いでください。

### 保温ポットの上手な使用方法



この保温ポットはステンレス製保温ポットを採用しています。ご使用になる前に内部をお湯ですすいで温めておくと、おいしいコーヒーを召し上がることができます。

### 淹れたてのおいしいうちに!

5杯抽出・1時間後の目安温度は約78℃です。温かいうちにお飲みください。

約78℃



#### ■ステンレス保温ポットの品質表示

品名	ステンレス保温ポット (TJ-535)
容量	700ml
保温効力	約78℃ (抽出1時間後・満杯時)
材料の種類	本体 ステンレス フタ ポリプロピレン ハンドル ポリプロピレン

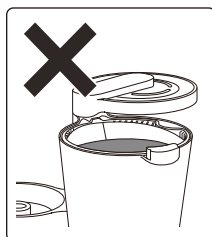
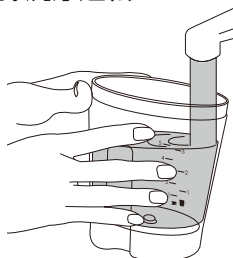
#### ■使用上の注意

- 強い衝撃を与えないようにお取り扱いください。
- 直接火にかけたり、火のそばに置かないでください。
- フタは確実に閉めてご使用ください。
- コーヒーを入れた時は、横転させて中身が流れ出さないように注意してください。
- 子供だけで使用したり、幼児の手の届くところで使用したりしないでください。
- ステンレス保温ポットをタワシまたはミガキ粉で磨かないでください。
- ステンレス保温ポットの内側表面にコーヒーの油膜が付着した場合は、酸素系の台所用漂白剤をご使用ください。(漂白剤のご使用方法に従ってください。また漂白後はよく水洗いをしてください。)
- 食器洗い乾燥機や電子レンジに入れないでください。

# ご使用の前に

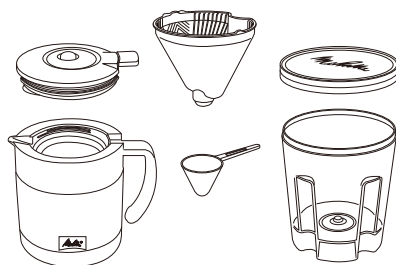
初めてご使用になる時や長期間ご使用にならなかったときは、本体から取り外せる部分は水洗いし、本体内部は以下の手順で洗浄運転してください。

## 1. 洗浄運転



- ① 給水タンクに目盛り「5」まで水道水を入れます。
- ② フィルターペーパー、コーヒー粉を入れずに、P6「ご使用方法:5~9」に従いスイッチを入れます。
- ③ 給水タンクの水がなくなり、アラームが鳴ると電源が自動的に切れて終了です。

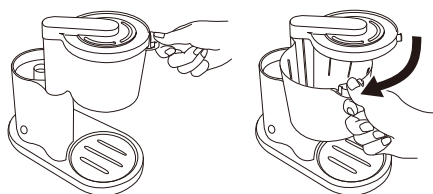
## 2. 水洗いする



保温ポットの湯を捨て、水で軽くすすぎます。  
内部フィルターを外し、保温ポットフタ、メジャースプーンと一緒に水洗いします。これで準備完了です。

## フィルター部分の取扱方法

### フィルターカバーの開閉



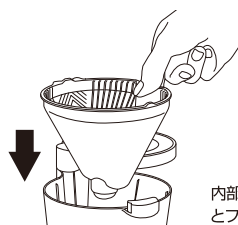
フィルターカバーのつまみを持ち、回転させて開閉します。

### 内部フィルターの取り外し

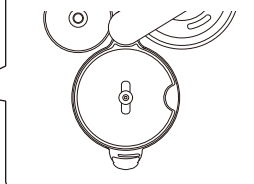


内部フィルターのくぼみに指を入れ、つまみ上げるように取り上げてください。

### 内部フィルターの取り付け



内部フィルターを真上から見た状態



内部フィルターの向きに注意して、しずく漏れ防止弁とフィルターカバー底の穴とを合わせます。



- コーヒーを抽出した直後に内部フィルターを取り出す際は、コーヒー粉の中に指を入れないようご注意ください。やけどなどをすることがあります。
- 十分に冷めてから内部フィルターやフィルターペーパーを取り出してください。



内部フィルターが正しくセットされていないとフィルターカバーが開まりません。また、コーヒー抽出のときポットからこぼれたり抽出できない原因になります。

# ご使用方法

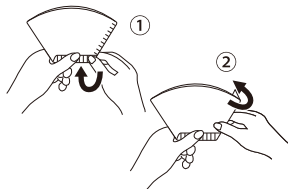
ALLFI  
SKT52

## 1. 内部フィルターをセット



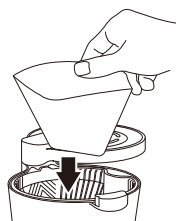
フィルターカバーを開き、フィルターをセットします。詳しくはP5「フィルターの取扱方法」をご参照ください。

## 2. フィルターペーパーを折る



フィルターペーパーの2カ所を図のように折ります。「メリタフィルターペーパー1×2」をお使いください。

## 3. フィルターペーパーをセット

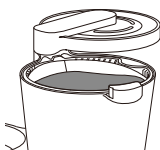


フィルターペーパーを開いて内部フィルターにセットします。

## 杯数目盛りと水量およびコーヒー粉の必要量

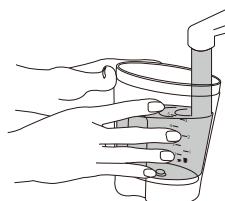
杯数目盛り(カップ/マグ)	出来上がり量(目安)	コーヒー粉
5	約625ml	5杯(約40g)
4	約600ml	4杯(約32g)
3	約500ml	3杯(約24g)
2	約400ml	2杯(約16g)
1	約375ml	1杯(約8g)
	約250ml	
	約200ml	
	約125ml	

## 4. コーヒー粉を入れる



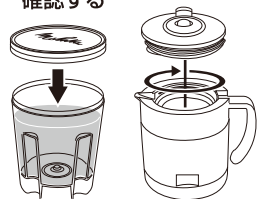
杯数分のコーヒー粉を入れ、シングルフィルターを閉めてください。コーヒーカップ1杯につき付属メジャースプーンすりきり1杯が目安です。

## 5. 給水タンクに水を入れる



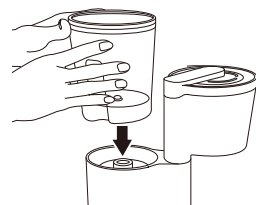
杯数分の水を給水タンクに入れてください。給水タンクの目盛りはコーヒーの出来上がり量を示します。

## 6. フタが開まっていることを確認する



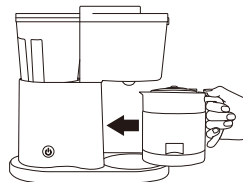
保温ポットフタはレバーがハンドルの位置で止まるまで、時計回りに回してください。

## 7. 給水タンクをセットする



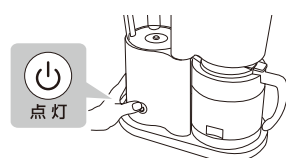
本体の突起に合わせて給水タンクを取り付けます。

## 8. 保温ポットをセットする



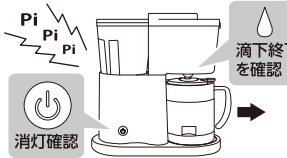
フィルターのしずく漏れ防止弁に保温ポットフタのコーヒー受け口が合い、ロゴが正面を向くように保温ポットを水平に挿入します。

## 9. 電源スイッチを入れる



電源を確認し電源プラグをコンセントに差し込み、電源スイッチをオンにしてください。スタートアラームが鳴り、電源スイッチが点灯して、しばらくするとコーヒーの滴下が始まります。

## 10. 抽出終了の確認



抽出後1分で抽出終了のアラームが鳴り、自動的に電源が切れます。滴下が続いている可能性があるため、コーヒーが落ちきったことを確認してから保温ポットをゆっくり抜きます。

抽出開始時と終了時にアラームが鳴ります。抽出終了1分語にオートオフ機能が作動しますので、電源スイッチが切れていることを確認してから電源プラグを抜いてください。

●濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。●お手入れは本体が冷めてから行ってください。●再度使用する場合は5分間待ってから使用してください。

## Point

保温ポットをお湯であらかじめ温めておく、コーヒーをよりおいしく召し上がることができます。とくに少量を抽出する場合はおすすめです。

# ご使用方法

ALLFI  
SKT52

## おいしいコーヒーを味わうために

挽きたてのコーヒー粉を使う

新鮮!



できるだけ新鮮なコーヒー豆を入れる直前に挽くことをおすすめします。保存は密封容器などに入れて冷蔵庫で保存してください。

1回ごとに新しいフィルターペーパーを使う



毎回新しい「メリタフィルターペーパー1×2」をご使用ください。

清潔な器具で



保温ポット、内部フィルター、コーヒーカップ等はいつも清潔にしてください。毎回、使用前に洗うことをおすすめします。

保温ポット、コーヒーカップを温める



あらかじめカップを温めておくことでコーヒーが冷めにくく、おいしく召し上がれます。とくに保温ポットは使用する直前に熱湯を入れ、温めることをおすすめします。

お召し上がりはお早め



長時間の保温は風味を損ないます。できるだけ早くお召し上がりください。

## アイスコーヒーの作り方

約450ml分のアイスコーヒーを作る場合

- ・水の量… 350ml (目盛り2と3の間)
- ・アイスコーヒー用粉… 40g (メジャースプーン5杯)
- ・氷の量… ポットに約3分の2 (約250g)

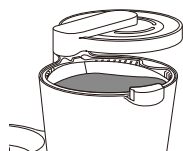
### 1. 内部フィルターのセット

### 2. フィルターペーパーを折る

### 3. フィルターペーパーをセット

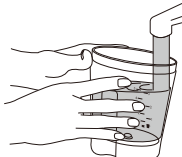
ホットコーヒーと同じ要領です。P6をご参照ください。

### 4. コーヒー粉を入れる



アイス用のコーヒー粉を入れて、フィルターカバーを開けてください。

### 5. 給水タンクに水を入れる



給水タンクに水を入れて給水タンクフタを閉じ、本体にセットしてください。

### 6. 保温ポットに氷を入れる



ポットの約3分の2 (約250g)程度まで氷を入れてフタを開けてください。

### 7. 保温ポットをセットする

### 8. 電源スイッチを入れる

### 9. 抽出終了の確認

ホットコーヒーと同じ要領です。P6をご参照ください。

### 10. グラスに注ぐ



保温ポットのフタのレバーを押しながら氷を入れたグラスに注ぎます。

- ・コーヒー粉の量はお好みに合わせて調整してください。
- ・コーヒー粉はアイスコーヒー用のものがおすすめです。
- ・水量、氷量が多すぎるとコーヒーがあふれることがあります。必ず上記の分量をお守りください。
- ・抽出開始時と終了時にアラームが鳴ります。抽出終了から1分後にオートオフ機能が作動しますので、電源が切れていることを確認してから電源プラグを抜いてください。
- ・再度使用する場合は、電源スイッチをいったんオフの位置に戻し、5分間待ってからご使用ください。



## お手入れ方法

### 水洗い

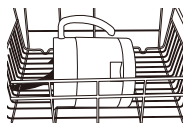


水ですすぎ洗いでください。浄水フィルター以外のもの汚れがひどい場合は、中性洗剤を水またはぬるま湯で薄め、柔らかいスポンジを使用して軽く洗ってください。その後、洗剤が残らないようすすぎ洗いをしてください。

⊘ 保温ポットは食器洗い乾燥機で洗わないでください。

⊘ シナー、ベンジン、ベンゾール、除光液、ミガキ粉、たわしなどを使用しますと変形・変色・変質したり、表面に傷が付いたり破損の原因になりますのでおやめください。

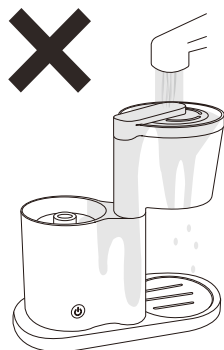
保温ポットのステンレス部とプラスチック部の間に水が入ってしまった場合は、水切りの上で一晩寝かせてください。



保温ポットフタの内部に水が残ることがありますが、そのまま使用しても水が保温ポットに入ることはありません。レバーを上にして置いておくと蒸発します。



### 水洗いできません



本体の汚れは、湿った布でふいてから、乾いた布でふき取ってください。

⊘ 本体は絶対に水をかけたり、水につけたりしないでください。感電や故障の原因になります。

### コーヒーマーカー専用クリーナーでの洗浄

1~2か月に一度、メリタコーヒーマーカークリーナーアンチカルキ（別売り）を使用してクリーニングしてください。水あかなどを取り除き故障を防ぎます。詳しい使用方法はコーヒーマーカークリーナーの取扱説明書をご参照ください。

## 修理を依頼する前に

以下の内容をチェックしても症状が改善しない場合はメリタジャパンお客様相談室にお問い合わせください。

症 状	ここをお調べください
ドリップができない	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 電源プラグがコンセントに入っていますか？</li> </ul>
コーヒーができない	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 電源スイッチはオンにしましたか（ランプは点灯していますか）？</li> <li>■ 給水タンクに水は入っていますか？</li> <li>■ 内部フィルターにコーヒー粉を入れましたか？</li> </ul>
コーヒーがあふれる	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ フィルターペーパーを正しく折りましたか？</li> <li>■ 保温ポットがプレートに正しく載っていますか？</li> <li>■ コーヒー粉を入れすぎていませんか？</li> <li>■ 空の保温ポットをセットしましたか？</li> <li>■ 保温ポットのフタは確実に装着されていますか？</li> </ul>
コーヒーがぬるい	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 保温ポットのフタは装着されていますか？</li> <li>■ 長時間保温していませんか？</li> <li>■ コーヒーカップや保温ポットをあらかじめ温めましたか？</li> </ul>

# 修理・アフターサービスについて

ALLFI  
SKT52

修理には専門的な知識および技術が必要です。誤った修理は、火災や感電などの危険な事故につながりますのでおやめください。「修理を依頼する前に」の表によりお調べいただいても異常があるときは、事故防止のため使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店またはメリタジャパンお客様相談室にご相談ください。その際、品名とお買い上げ時期をお知らせください。

- この商品の補修用性能部品(製品の機能を維持するための必要な部品)は製造打切後、最低5年間保有しています。
- 一般家庭以外(たとえば業務用など)にお使いになったときの故障は、保証期間内でも原則として有料修理になります。
- 保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。そのほか詳細は保証書をご覧ください。

## 保証規定

- お客様の正常なご使用状態で、保証期間中(お買い上げ日より1年間)に故障した場合は、無料修理させていただきます。その際、商品と本書をご持参・ご提示のうえ、お買い上げ販売店またはメリタジャパンお客様相談室にご相談ください。
- 次のような場合には、保証期間内でも有料修理になります。
  - 使用上の誤り、あるいは不当な改造や修理による故障および損傷
  - お買い上げ後の移動、設置、落下、あるいは輸送による故障および損傷
  - 火災、塩害、ガス害、異常電圧、および地震、雷、風水害、その他の天災地変などによる故障および損傷
  - 本書のご提示がない場合
  - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書きかえられた場合
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。  
This warranty is valid only in Japan.
- ご転居の際は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- ご贈答品などで、本書に記入されたお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には、メリタジャパンお客様相談室にお問い合わせください。

### 修理メモ

- \* この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはメリタジャパンお客様相談室へお問い合わせください。
- \* アフターサービスと保証についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはメリタジャパンお客様相談室へご相談ください。

## 保証書

この商品には「保証書」が付いています。

- 保証対象は本体のみです。
- 保証書は販売店からお渡しいたします。必ず「販売店名・お買い上げ年月日」などの記入事項をお確かめになり、保証書の内容をよくお読みになったうえで大切に保管してください。
- 万一、故障したときは、保証書記載内容により、保証期間内はお買い上げの販売店が取り次ぎ無料修理いたします。

※保温ポットは保証対象外です。

品名(型番)		
ALLFI (SKT52)		
お買い上げ年月日		保証期間 本体 1年
年	月 日	
お客様	ご住所	〒 TEL ( ) フリガナ
	ご氏名	
販売店	店名	★
	住所	TEL ( ) (印)

★印欄にご記入がない場合は無効となりますので必ず記入の有無をご確認ください。

販売店様へのおお願い

保証書に必ずご購入日、貴店名、住所、電話番号をご記入のうえ、お客様にお渡しください。

メリタジャパン株式会社 〒136-0071 東京都江東区亀戸2-26-10

- この保証書にご記入いただいたお客様の住所・氏名などの個人情報は、保証期間内の修理やその後のアフターサービスに利用させていただく目的から記録に残す場合がありますのでご了承ください。
- 修理や配送を当社から協力会社に委託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供することはありません。